

令和6年度

# 大分県職員採用 上級試験(社会人経験者)(第2回) 受験案内

◇ 第1次試験日 ◇

9月2日(月)～22日(日) テストセンター方式

◇ 受付期間 ◇

7月29日(月)～8月16日(金) 午後5時15分

インターネットで申し込んでください。

○ 第1次試験は、テストセンター方式により、基礎能力試験(SCOA-A)のみ実施します。

テストセンター方式とは、全国約350か所の試験会場でコンピュータを使用し、

受験者が希望する会場・日時で受験できるテスト方式です。

試験会場は、次のURL(<https://cbt-s.com/examinee/testcenter/>)からご確認ください。

○ 第2次試験において、論文試験を実施します。

大分県では、民間企業等における社会人経験により培われた広い視野、コミュニケーション能力、柔軟な発想力、主体的な行動力等を有する人を募集します。

県民中心の「政策県庁」を実現するため、「自ら考え自ら行動する職員」に成り得る次のような姿勢・能力を有する人を求めています。

- |                           |                       |
|---------------------------|-----------------------|
| (1) 県民のために熱意と誠意を持って行動できる人 | (5) 円滑な人間関係を築くことができる人 |
| (2) 高い倫理観と使命感を持った人        | (6) 広い視野を持った人         |
| (3) コスト意識を持った人            | (7) 柔軟性と粘り強さを兼ね備えた人   |
| (4) 県民に分かりやすく説明ができる人      |                       |

《求める人材例》

【試験区分:行政(一般・社会人経験者)】

- 民間企業等における職務経験により培われたコスト意識、経営感覚、コミュニケーション能力等を県行政の様々な場で生かせる人
- 社会貢献活動など幅広い経験を通じて得られた専門知識、培われた現場感覚、行動力等を県行政の諸課題解決に生かせる人
- 大分県にU・I・Jターンし、豊富な経験を大分県の発展のために生かせる人

【試験区分:行政(ICT・社会人経験者)】

- 上記《行政(一般・社会人経験者)》に加え、民間企業等におけるICT関連事業の企画・立案や、システムの企画・設計などを始めとしたICT関連の職務経験等を生かし、DX推進や行政デジタル化などに意欲ややりがいを持って取り組むことができる人

問合せ先

大分県人事委員会事務局 公務員課 試験・審査班

〒870-0022 大分市大手町2丁目3番12号(大分県市町村会館6階)

☎ 097-506-5212(直通)

「大分県職員採用ポータル」<https://oita-recruit.com>

大分県職員採用ポータル

検索



## 1 試験区分、採用予定者数及び職務の内容

種類	試験区分	採用予定者数	職務の内容
上級	行政(一般・社会人経験者)	8人	知事部局、教育委員会(県立学校を含む。)等に勤務し、一般行政事務に従事します。
	行政(ICT・社会人経験者)	2人	知事部局、教育委員会(県立学校を含む。)等に勤務し、ICTを活用した施策や行政デジタル化などの業務を中心に、一般行政事務に従事します。

注1 申込みできる試験区分は、このうち一つに限ります。

また、申込受付後に試験区分を変更することはできません。

注2 採用予定者数は、今後の欠員等の状況により変更になることがあります。

## 2 受験資格

### (1) 年齢

昭和38年4月2日以降に生まれた者(学歴は問いません。)

### (2) 職務経験

令和6年7月31日現在で民間企業等における職務経験を5年以上有する者

試験区分「行政( ICT・社会人経験者)」の職務経験については、民間企業等のICT部門における職務経験を5年以上有する者とします。

「民間企業等における職務経験」は、民間企業、自営業、公的機関等において、6か月以上継続して従事した期間(1週間の所定労働時間が30時間以上のものに限る。)が該当します。

ただし、以下の点に注意してください。

- ・複数の職務経験がある場合は通算できます。ただし、同一期間内に複数の職務に従事した場合はいずれか一つの職歴に限ります。
- ・連続して3か月を超えて従事していない期間(産前産後休暇を除く。)は職歴から除きます。
- ・独立行政法人国際協力機構(JICA)が実施する国際貢献活動(青年海外協力隊等)及び総務省の事業として地方公共団体が実施する「地域おこし協力隊」として活動していた期間は、職務経験に含めることができます。

※最終合格決定後、職務経歴等の確認のため、職務証明書等を提出していただきます。

また、職務経歴や勤務状況等について、勤務先等に確認させていただく場合があります。

受験資格を満たさないことが判明した場合や受験申込時の記載事項に虚偽があった場合は、採用資格を失うことがあります。

### (3) 国籍

日本国籍を有しない者も受験できます。

ただし、日本国籍を有しない者は、採用時に職務に従事可能な在留資格がない場合は採用されません。


また、日本国籍を有しない者の任用に当たっては、「公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わる職には就けない」という公務員の基本原則に沿った任用が行われます(詳しくは4ページを参照してください)。

## ◎ 地方公務員法第16条に該当する者は受験できません。

- 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 大分県職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
- 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

### 3 試験の実施

#### (1) 試験日時及び試験会場

試験	試験日時	試験会場	備考
第1次試験	【基礎能力試験】 令和6年9月2日(月)から 9月22日(日)まで	全国に設置されたテストセンター会場のうちから受験者が選択する会場	○テストセンター会場は、全国に約350か所設置されています。受験可能な会場については、次のURL ( <a href="https://cbt-s.com/examinee/testcenter/">https://cbt-s.com/examinee/testcenter/</a> )からご確認ください。 
第2次試験	【論文試験】 令和6年10月19日(土)	大分県庁 (大分市大手町3丁目1番1号)	○適性検査の受検方法や論文試験、面接試験の日時については、第1次試験の合格者に専用サイトのマイページ内でお伝えします。
	【適性検査】(WEB受検) 令和6年10月3日(木)から 10月31日(木)まで	試験会場の指定はありません。各自でパソコン環境を確保した上、期間中に自宅等で受検してください。	
	【面接試験】 令和6年11月16日(土)及び 17日(日)のうち指定する1日	大分県公文書館 (大分市王子西町14番1号)	

注1 第2次試験会場への自動車の乗り入れ及び試験会場周辺における駐車や送迎時の駐停車はできません。(第1次試験会場の駐車等については、各テストセンター会場にお問い合わせください。)

注2 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス感染症など)に罹患し治癒していない方や、当日発熱がある方は、他の受験者への感染のおそれがあるため、当日の受験は控えてください。明らかに体調不良であると認められる場合には、退室いただくことがあります。

#### (2) 試験種目、試験の内容及び配点

次の試験を大学卒業程度の内容で実施します。

試験種目	試験の内容	配点	
第1次試験	基礎能力試験 (1時間) SCOA-A(※テストセンター方式による) 文章読解能力、数的能力、論理的思考能力、人文・社会・自然に関する一般知識、基礎英語等についての試験(120問 五枝択一式)	60点	
第2次試験	論文試験 (1時間30分)	社会人経験により培われた能力、公務に取り組む意欲及び職務の遂行に必要な論理的思考力等についての筆記試験(1,600字以内)	140点
	適性検査	職務の遂行に必要な適応性についての検査(WEB受検) 検査結果は、面接試験の参考資料にします。	/
	面接試験	「コミュニケーション能力」「責任感・倫理観」「積極性・行動力」「考察力・柔軟性」等についての個別面接 (1回35分程度の面接を2回実施)	
合計点		600点	

注 申込の際に記載された経歴は、第2次試験の論文試験を採点する際の参考とします。

### (3) 合格者の決定方法

- 第1次試験合格者の決定  
第1次試験の得点の高得点順に決定します。  
合格ラインに同点者がいる場合は、同点者までを合格者とします。
- 最終合格者の決定  
第1次試験及び第2次試験の得点を合計した総合得点の高得点順に決定します。  
最終合格ラインに同点者がいる場合は、第2次試験の得点により決定します。  
さらになお同点者がいる場合は、面接試験の得点により決定します。
- 合格基準  
各試験種目にはそれぞれ合格基準があり、その合格基準に達しない場合は不合格となります。  
したがって、総合得点及び総合順位が上位であっても不合格となる場合があります。  
なお、合格基準は「大分県職員採用ポータル」で公開しています。

### (4) 試験結果の発表

試験	発表の時期	発表の方法
第1次試験	令和6年10月3日(木) 午前9時	合格者には専用サイトのマイページ内でお伝えします。 また、合格者の受験番号は、「大分県職員採用ポータル」に掲載します。
第2次試験	令和6年11月下旬	

注1 必ず「大分県職員採用ポータル」にて合否を確認してください。

注2 第1次試験合格者には専用サイト内で、第2次試験の日時、場所、準備が必要な書類等を連絡します。  
第1次試験を合格したにも関わらず、10月3日(木)までに通知が届かない場合は、直ちに大分県人事委員会事務局にお問い合わせください。

## 4 試験結果の情報提供

受験者は、第1次試験及び第2次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位を、各試験の合格発表日以降に閲覧することができます（口頭による開示請求に基づく簡易開示は行いません。）。

試験	閲覧できる者	閲覧できる内容	閲覧期間	閲覧の方法
第1次試験	第1次試験不合格者 (途中棄権者を除く。)	試験種目別得点、 総合得点及び総合順位	合格発表の日から 起算して1か月間	各試験の合格発表の日以降に 専用サイトのマイページ内 でお伝えします。
第2次試験	第1次試験合格者			

注 閲覧期間を過ぎると、専用サイトのマイページ内で成績の閲覧ができなくなるため、各自必要に応じてデータを保存してください。

## 5 採用及び給与

### (1) 合格から採用まで

- 最終合格者は、大分県人事委員会の採用候補者名簿（原則として確定後1年間有効）に成績順に登載されます。大分県人事委員会は、任命権者（知事）からの請求に応じて採用候補者を成績順に提示し、任命権者がその中から採用者を決定します。
- 採用予定時期は、原則として令和7年4月1日です。
- 受験資格がないことが判明した場合は、合格を取り消します。

### (2) 給与

- 給料月額  
初任給は、採用前の職歴等を勘案の上、決定されます。例えば、採用時の年齢が32歳で、大学卒業後民間企業等における職務経験年数が10年の場合、月額268,400円程度（令和6年4月1日現在）です。  
なお、初任給の上限は、職務経験年数に関わらず月額352,100円（令和6年4月1日現在）です。  
注 令和7年度中に61歳以上に達する方の給料月額については、職員の給与に関する条例（昭和32年大分県条例第39号）附則第37項の規定により、当該職員の受ける給料表の額に100分の70を乗じて得た額（100円未満四捨五入）となります。
- 給料以外の主な諸手当  
勤務条件等に応じて、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末手当、勤勉手当等が支給されます。

## 6 日本国籍を有しない者の任用

日本国籍を有しない者の任用に当たっては、「公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わる職には就けない」という公務員の基本原則に沿った任用が行われます。

次のような「公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わる職」に該当する職務に従事することはできませんが、それ以外の職務には従事できます。

### (公権力の行使に該当する主な職務の例)

- 税の賦課決定、徴収及び滞納処分
- 法令(条例及び規則を含む。以下同じ。)に基づく許認可(法人設立認可等)
- 法令に基づく行政上の即時強制、立入検査及び取締り
- 公物管理権に基づく権力作用の行為(施設の使用許可、立入許可等)
- 法令に基づく補助金、交付金、貸付金等の決定事務
- その他行政目的を達成するために法令によって認められた権能に基づいて一方的な判断で県民の権利義務その他法的地位を具体的に決定する行為

### (公の意思形成への参画に携わる職)

部長級、次長級、課長級等の職のうち、県行政について企画、立案及び決定に参画するものが該当します。詳しくは、大分県人事委員会事務局までお問い合わせください。

## 7 受験手続

受付期間	令和6年7月29日(月)～8月16日(金)午後5時15分 受付期間中に正常に到達したものに限り受け付けます。
申込の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「大分県職員採用ポータル」を検索し、申込画面上の注意事項を十分確認の上、直接申し込んでください(申込時に提出する顔写真については、受験前6か月以内に写した上半身脱帽正面向きのもので、顔が識別できる鮮明なものを添付してください。)。スマートフォン等をご利用の場合は、右の2次元コードからアクセスすることもできます(ご使用の機種や環境によっては、利用できないことがあります。)。             </li> <li>○申込みを正常に受け付けた際には「申請受付のお知らせ」を専用サイトのマイページ内に送信するので、必ず申込後速やかに確認してください。送信されない場合は、大分県人事委員会事務局まで必ず連絡してください。</li> <li>○システムの操作等でご不明な点がありましたら「大分県人事委員会事務局」(☎097-506-5212:受付時間 午前8時30分から午後5時15分まで(日・土・祝日を除く。))にお問い合わせください。</li> </ul>
第1次試験予約方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>○受付期間(8月16日(金))終了後、8月下旬に登録されたメールアドレスへ受験案内メールを送信します。</li> <li>○受験案内メールに記載しているURLから予約サイトにログインし、第1次試験の受験を希望する日時と会場を予約してください。予約サイトにログインするためのログインIDとパスワードについても、受験案内メールに記載し送信します。</li> <li>○受験予約完了後、業務委託業者(@cbt-s.com)から受験予約完了のメールが配信されますので、予約内容を確認してください(上記ドメインから送付される電子メールが受信できるよう設定してください。)。             <ul style="list-style-type: none"> <li>※ログインIDとパスワードの再発行は行っていませんので、大切に管理してください。</li> <li>※各テストセンターの申込者数の状況によっては、受験を希望する日時や会場で受験できない場合がありますので、受験案内メール受信確認後、速やかに受験予約を行ってください。</li> <li>※一度行った受験予約は、受験日の前日の午後2時まで変更することができます。また、予約した受験日に受験できない場合は欠席となり、再予約はできませんのでご注意ください。</li> <li>※試験当日は、必ず顔写真付きの本人確認証(マイナンバーカード、運転免許証、社員証等)を忘れずにお持ちください。</li> <li>※テストセンター会場への問い合わせはできません。</li> </ul> </li> </ul>
受験票の送付	<ul style="list-style-type: none"> <li>○第1次試験期間(9月22日(日))終了後、「受験票交付のお知らせ」に関するメールを送信します。受験票は専用サイトのマイページ内に送信するので、他に記載している事項を含め必ず確認してください。</li> <li>○第1次試験合格者は、専用サイトのマイページにログインのうえ、受験票を各自で印刷し、通常はがきの大きさ・厚さの紙に貼り付けてください。             <ul style="list-style-type: none"> <li>※9月30日(月)までに受験票が届かない場合は、大分県人事委員会事務局にお問い合わせください。</li> </ul> </li> </ul>
その他	受験票は第2次試験(論文試験)当日に必ずお持ちください。 ※受験票は第1次試験では使用しません。

## 8 受験上の配慮

車いすの使用等受験に際して配慮を希望する方は、試験会場の準備のため、申込みの際に大分県人事委員会事務局までお知らせください。

## 9 試験問題の出題例

第2次試験(論文試験)の試験問題の出題例を「大分県職員採用ポータル」に掲載しています。

## 10 緊急事態の際の情報提供について

台風・地震等やむを得ない事情により試験日時及び試験会場を変更するなど、緊急連絡事項をお知らせする場合があります。

その場合は、専用サイトのマイページへの連絡のほか、「大分県職員採用ポータル」に試験情報を掲載しますので、適宜確認してください。電話の際は次の連絡先にお問い合わせください。

(緊急事態時の試験当日の電話対応:午前6時30分から)

大分県人事委員会事務局 公務員課試験・審査班 ☎ 097-506-5212(直通)  
「大分県職員採用ポータル」 <https://oita-recruit.com>

### [参考] 過去2年間の試験実施状況

種 類	試験区分	令和5年度				令和4年度			
		受験者数 (a)	合格者数		競争率 (a/b)	受験者数 (a)	合格者数		競争率 (a/b)
			1次試験	最終(b)			1次試験	最終(b)	
上 級	行政(一般・社会人経験者)	265	24	8	33.1	193	42	16	12.1
	行政(ICT・社会人経験者)	11	7	2	5.5	9	5	1	9.0